

エンゼル幼稚園のアセスメントポリシー（評価方針）

Mission

「子ども達のチャレンジ精神や思いやりの気持ち、
他の人との協力性を育みます。」

Vision

「生き物を思いやり、知識ある真の国際人
を生涯に渡って育てられるコミュニティー
を創って行きます。」

私たちのミッションとビジョンを達成するには、園児の成長を評価し追跡するアセスメント（評価）が必要です。アセスメントを通じて、私たち関係者（保護者と教師）はコミュニティーとして、園児のニーズを満たすために私たちの考え方を合致させることができます。アセスメントは教師、保護者、運営そして園児間のコミュニケーションを成功させるために不可欠な物です。アセスメントポリシー（評価方針）はエンゼル幼稚園の教員によって作られました。私たちは常に園児の発展を評価します。

ユニットの始めには、園児がすでに知っている知識を活性化することが重要です。この情報から教師はユニットのコースをどのように進めていくか考えることができます。また、これらの情報は、園児の発展を最大限に支援する方法を識別するためにも使用されます。

ユニットの実施期間、私たちは、平等的で客観的に園児の成長を測るための評価をします。この評価は、ユニットが進んでいる間に園児の理解を見ることができるように行われます。これは最終的な評価ではありませんが、園児のニーズに合わせて調整する方法を教師に示します。ユニットが進むにつれて、評価のフィードバックにより、園児はこれまでに学んだ知識を振り返ることができます。ユニット全体を継続的に評価し、理解の証拠として使用します。それだけでなく、園児たちが学んだことを教室外で応用してるか評価することが重要です。

ランゲージポリシーでは、言語には多くの形式があると述べられています。園児達に彼らの理解を示す機会を与えるために、さまざまな方法で評価を実施するよう努めています。これは、**包括的**な環境を作るために重要です。

様々な園児のニーズに対応するために、ポートフォリオシステムが使用されています。ポートフォリオの様々な評価の形は図面、図表、写真、ビデオ、観察などが含まれます。ポートフォリオは、各ユニットが発展するにつれ振り返りの為にも使用されます。園児たちは自らの学び

について振り返ることができ、関係者（保護者と教師）も同様に振り返ることができます。
ポートフォリオを使うことによって、国際的な視野を持つ人間になろうと努力している子ども
全体の成長を見ることができます。

これがエンゼル幼稚園のアセスメントポリシーです。